

TMB Solutions

HRP substrate solutions for ELISA

取扱説明書

Beacle, Inc.
KYOTO JAPAN

---- 目 次 ----

(1) はじめに	2
(2) 製品内容	2
(3) 保存	2
(4) 使用方法	2
(5) お問い合わせ先	2

ご注意

1. 本試薬は研究用試薬です。診断・臨床用試薬としては使用しないでください。

(1) はじめに

TMB は、HRP の発色基質として ELISA など幅広く使われています。当社では 2 種類の TMB 溶液を発売しています。1 液型の TMB solution はそのまま利用できるタイプで、2 液型の TMB solution は使用直前に 2 液を等量混合して利用するタイプです。

●特長●

1. 液型と 2 液型から選択可能
2. 既存品より安価
3. 高い反応直線性
4. 高い保存安定性

(2) 製品内容

本製品には以下の種類があります。本マニュアルは以下の製品に適用されます。

商品番号	商品名	内容量
BCL-TMB-01	TMB 溶液 (1 液型)	250mL
BCL-TMB-21	TMB 溶液 (2 液型)	各 250mL

(3) 保存

4°C で保存下さい。

(4) 使用方法

TMB 溶液 (1 液型)

1. TMB 溶液を冷蔵庫から取り出し、必要量を 8 連ピペット用のリザーバーに分注します。TMB 溶液の元のボトルは分注後速やかに冷蔵庫へ戻します。
2. 分注したリザーバーから 8 連ピペットを用いてプレートの各ウェルに 100 μ L ずつ添加し、室温で暗所へ 30 分インキュベートします。この間に青い発色が見られます。
3. インキュベート終了後、ストップ溶液 (2M H₂SO₄) を 50 μ L 添加します。ストップ溶液添加後青い色は黄色へ変色します。
4. プレートリーダーにて 450nm の吸光度を測定します。

TMB 溶液 (2 液型)

1. TMB 溶液 2 本を冷蔵庫から取り出し、A solution を必要量の半量を 8 連ピペット用のリザーバーに分注します。B solution を必要量の半量を同じリザーバーに加え、良く攪拌します。TMB 溶液の元のボトルは分注後速やかに冷蔵庫へ戻します。
2. 分注したリザーバーから 8 連ピペットを用いてプレートの各ウェルに 100 μ L ずつ添加し、室温で暗所へ 30 分インキュベートします。この間に青い発色が見られます。
3. インキュベート終了後、ストップ溶液 (2M H₂SO₄) を 50 μ L 添加します。ストップ溶液添加後青い色は黄色へ変色します。
4. プレートリーダーにて 450nm の吸光度を測定します。

本製品の SDS は、当社 HP (https://beacle.com/download_jp/) よりダウンロードできます。

(5) お問い合わせ先

株式会社ビークル【製造発売元】

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町 14-1

TEL: 075-762-5055 FAX: 075-762-3055

E-mail: technical-support@beacle.com

Website: www.beacle.com